

五常

編集発行
コミュニティ協議会
広報委員会

人口
8,065人
世帯数
3,395世帯
令和8年9月現在

キミは知ってる？

まぼろしの「五常」ゼロ号



五常校区コミュニティ協議会が発足したのは、2001(平成13)年のこと。母体となったのは校区福祉委員会です。

広報紙についても、当初は「五常校区だより」のタイトルで福祉委員会と共同発行していましたが、「五常」として単独発行が開始されました。



それに先立ち試作されたのが、上に掲げた紙面。このほどコミュニティのパソコン・ディスクから、20年の時を経て偶然見つかったものです。

A4サイズ両面刷りの2ページ、題字は現在も踏襲されています。関連各団体の責任者に限定配布されたそうなので、記憶にある方は、ほぼゼロに近いでしょう。

卒業生を送る行事として長らく親しまれた餅つきが取り上げられているのも懐かしい限り。この行事もコロナ禍以降、自粛を余儀なくされてしまいました。

その「五常」も、そろそろ節目の100号。引き続きご愛読のほど、よろしくお願いいたします。

花火と雷光



残暑きびしい8月22日(土)の午後、第四中学校にて、今年で5回目となる四中花火フェスタが開催されました。

日の高いうちは、グラウンドをぎっしり囲んだキッチンカーでお腹を満たし、縁日屋台や模擬店を冷やかして回ります。

今年はなんと占いのお店も出て女の子たちの人気を集めていました。うれしい鑑定結果は聞けたでしょうか？

夕刻5時からは、ステージイベントが開幕。カラフルな衣装をまとったダンスの数々が、ひときわ目を引きました。



アイドル顔負けのパフォーマンス

やがて日も落ち、涼風が立ち始めるころには、期待感最高潮に雷雨の予報を受けて、当初の予定は約30分前倒し。7時過ぎにすべての照明が落とされると、観客全員で元気にカウントダウン。いよいよお待ちかね、花火の打ち上げです。



夕立こそ免れたものの、時折ひらめく雷光には、あちこちで黄色い悲鳴。花火からすれば、せつかくの晴れ舞台に水を差され、いい迷惑だったでしょう。運営スタッフの皆さま、暑い中を長時間お疲れさまでした。

防犯研修会



去る6月7日(日)の午前中、五常小学校体育館にて、各自治(理事)会の会長、防犯理事・防犯委員の方を対象に、防犯研修会が開かれました。講師は、枚方警察署・生活安全課ならびに枚方市・危機管理政策課の方々です。



防犯情報を共有することも大切

○安全・安心な町へ

犯罪が起こりにくい町の特徴は、住民どうしがあいさつをする・公園がきれい、見通しがよい・ゴミや落書きがないなど、町づくりに関心の高い地域。言い換えれば、人の目が行き届いていて、不審人物が浮き上がってしまう犯罪者が手を出しにくい環境です。

ペットの散歩や買物の行き帰りに周囲へ目を配る「ながら防犯」も大いに役立ちます。

もしも不審者や事件を目撃したら、危険を避けて十分な距離をとり、**110番**または枚方警察署(072-845-1234)まで通報を。大阪府内であれば道路標識の上3桁下5桁の番号を読み上げると、現在地が伝わりやすくなります。



道路標識のシール

○特殊詐欺

固定電話でシニア世代をねらう以前のイメージはやや変化、スマホ経由で若年層が被害に遭うケースも増えています。

「警察庁・SOS47 特殊詐欺対策ページ」では、特殊詐欺の13の手法についてわかりやすく解説されているので、ぜひご参考に。

特殊詐欺から身を守るうえで最も効果的なのは、**電話に出ない**こと。この日紹介されたスマホ用の警察庁推奨アプリは、詐欺が疑われる番号から入電した場合、警告が表示されます。

【警察庁推奨・特殊詐欺対策アプリ】

詐欺対策 by NTTタウンページ	iOS	詐欺バスター Lite TREND MICRO	iOS
詐欺対策 by NTTタウンページ	Android	詐欺バスター Lite TREND MICRO	Android

また個別に特定の番号をブロックすることもできます。基本機能は無料ですので、左のリンクからインストールの上、ご活用ください。

夏季防犯パトロール



8月14、15の両日、防犯理事・委員の方々による夏季防犯パトロールが実施されました。初日は午後8時に、URさくらぎ街集会所へ集合。香里ヶ丘交番のおまわりさん男女2名も、立会に見えました。



世間話にも花が咲きます

機材の簡単な説明のあと、ご近所同士8班に分かれ、チカチカ光る警戒棒や提灯を手に、拍子木を打ちながら自宅周辺の夜道をパトロール。二日目は逆のコースをたどります。

今年の参加者は、のべ97名(うち児童3名)。いつもは多くの子どもたちがノリノリで参加してくれるのですが、どうやらあまりの暑さに敬遠されたようですね。

枚方八景めぐり

樟葉宮跡の杜



1984(昭和59)年、市制35年を記念して制定された枚方八景。そのひとつ「樟葉宮跡の杜」は第26代継体天皇即位の地と伝えられています。西暦507年、今からおよそ千五百年前のことです。先代の武烈天皇に後嗣がなかったため、近江あるいは越前の国を治めていた第15代応神天皇の来孫(5代目の子孫)にあたるこの方に白羽の矢が立ったのだとか。



いにしえのロマンを求めて

残念ながら遺構などは残っておらず、数基の石碑のみ。周辺一帯は、交野天神社の境内にあたり、右の写真で石段の奥に見えるのは、その末社・貴船神社です。

というわけで際立つモニュメントこそありませんが、わが国の古代史に興味をお持ちの方なら、訪ねて損はありません。

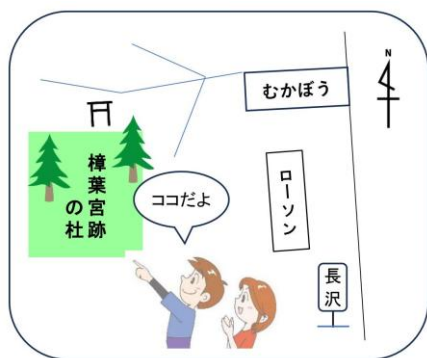
枚方市のホームページには、

京阪バス「長沢」バス停から北西方向へ徒歩3分と、ざっくり案内されていますが、これだと迷子になること必至。

いちばんの近道は、①「長沢」下車 ②バス通り沿いを北進 ③「ばん工房むかぼう」の角を左折 ④最初にぶつかる三叉路を中央の道へ ⑤鬱蒼とした木立を見ながら前進 ⑥左手に現れる大鳥居をくぐる、以上の経路かと思われます。

今の時期はヤブ蚊がうようよ。なので、長袖・長ズボンか、虫よけスプレーをオススメします。

また、ここまで来れば交野天神社の本殿や、そこから南へ数分、鏡伝池を擁する「市民の森」にも足を運んでみてください。



樟葉駅から京阪バス(11B・13・13B 系統)に乗車。「長沢」バス停下車。



五常市、再び

6月13日(土)、昨年に続き二回目となる五常市(ごじょう)マーケットが開かれました。今年の会場は、五常小学校・体育館。主催は同校学校運営協議会・保健人権部会です。



大にぎわいの体育館

今回もバザーを中心に、各種ワークショップやスタンプラリーなど、盛り沢山な内容。保護者や地域の皆さんも含め、多くの来場者を集めました。

子どもたちがこぞ取り組んだのは、アクセサリやうちわなど世界にひとつだけのオリジナルグッズ制作。

中でも枚方市環境部・循環型社会推進課によるエコバッグ作りは、

キャンバス地の袋の高級感も手伝って大人気。用意された100セットは、あっという間に品切れに。



華麗にペンを走らせる少女画伯

府立枚方高校・生物飼育部のブースに展示されていたのは、珍しい生きものの数々。絶滅危惧種ヤマトサンショウウオに、お目にかかれたのは幸運でした。



ヤマトサンショウウオ

体育館外の渡り廊下には、絵本とむかし懐かしい駄菓子子の移動販売車が出店。子ども達の頃になかった爆買いの夢が実現し、ご満悦の方も。

今回の収益約6万5千円は、子どもたちの学びを支える活動に有効活用されるということです。

激ムズ、すいか割り



小学校がお休みの土曜日の午前中、「子どもいきいき広場」が開かれます。8月29日の夏休み明け第一回は、すいか割り。

その前に予定されていた正門付近の清掃は、前夜の雨で地面がぬかるんでいたため、幸か不幸か中止に。さっそく小さい子から順に、すいか割りに挑戦しました。



おっと残念、紙一重

目隠しは感覚をまるで狂わせるようで、「右！右！」など、周囲からの懸命なナビの声にもかかわらず、「え？何で？」というほど見当はずれの方へ。

「しめた、命中！」と思っても、厚い皮にはじき返され、なかなか割れてくれません。とどめの一撃はさすが保護者のお父さんでした。



タヌキか、クマか？



桜が散つて間もない4月中旬のこと、陽気に誘われた当コミュニティ役員がウォーキング中、煙突山と淀見公園の間のスロープに、何やらうごめく影を発見。

正体を見定めようと目を凝らす傍から「カメラ、カメラ！」と、息せききった奥さんの声。ハッと我に返り、急いでシャッターを切ったのが左の写真です。



いずこへ？

タヌキ、ひよつとするとアライグマ、結局正体は不明ですが、野生の獣は愛らしい見た目に反し気性が荒く、ケガや生命にかかわる感染症の危険もあります。うかつに撫でたりエサを与えたりするのは、厳に控えましょう。もしも目に余る獣害がある時は、枚方市環境部・環境政策課までご相談を。

秋のイベントガイド

五常まつり

9月26日(土)

13時～17時

場所…五常小学校



すでに前号にてお知らせしましたが、念のため再掲いたします。詳細は全戸配布チラシ、またはホームページ・新着情報をご覧ください。

煙突山見学会

11月7日(土)

10時～14時

場所…妙見山配水池



今秋も右の日程で、煙突山見学会を開催します。現役の水道施設のため、構内での飲食、ペットの同伴は禁止。休憩の際は隣接の五常会館をご利用ください。駐車場はありません。

編集後記

第3面でとりあげた樟葉宮の主については、このところ新刊ラッシュ。5月に中公新書「継体天皇」(河内春人)、8月には文春新書「増補決定版 謎の大王継体天皇」(水谷千秋)。樟葉宮に向けて、にわかに風が吹き始めた感があります。(広報委員会)

第18回「五常文化祭」

○日時：2026年11月8日(日) 10:00～16:00

○場所：五常小学校 体育館

*五常っ子たちの、ステージ・パフォーマンス

*第四中&香里丘高吹奏楽部による演奏会

*くつろぎのひととき、五常カフェ, etc.

※会場内は土足厳禁です。上履き・スリッパ等をご持参ください。

